

報道関係各位

2010年 6月 17日

現代版 ビー玉遊び玩具 が 人気コミック「ペンギンの問題」とコラボ！！人気ボーイズホビー 『**ビーダマン**』 8月 28日(土) “復活”！～ 無料大型筐体「**ビー太1号**」で アナログ でも デジタル でも カスタマイズして ビー玉遊び！～

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長: 富山幹太郎/以下タカラトミー)は、1993年に誕生し、世界約30の国と地域で販売し、世界累計出荷数8000万個以上を記録した、**ビー玉遊びを現代風に進化させたフィギュア型玩具『ビーダマン』を復活し、『クロスファイトビーダマン』(以下ビーダマン)として、2010年8月28日より発売いたします。**

『ビーダマン』は、本体の背中トリガーを押すと、お腹からビー玉を発射する機能を持った、全高約80ミリのフィギュア型玩具で、的当てというシンプルな遊びながら、子どもたちがテクニックを磨き、オリジナルのルールを考える、想像性や創意工夫する要素を持つ「ビー玉遊び」の現代版です。基本的な遊びは、的を倒して点数を競い合うシューティングホビーになります。鎧パーツや武器パーツを本体に取り付けてカスタマイズすることにより、本体のキャラクターを変えたり、安定性を良くしたり、トリガーを押しやすくすることができ、また、ギアを取り付けることにより、発射力を「強化」したり、「連射」ができるようになったりします。ビーダマンの公式競技「ターゲットショットファイブ」¹では、防壁を撃破したり、タワーを倒して頂上のビー玉を落としたり、奥のホールにビー玉を入れたり、5球でどれだけ得点できるかを競い合います。他にも、テクニックを要求するオリジナルのルールを作り出す楽しみも体験できます。この度復活する『ビーダマン』は、小学館『コロコロコミック』で連載中の人気コミック『ペンギンの問題』(作者: 永井ゆうじ)に登場する主人公のペンギン『木下ベッカム』を起用し、子どもたちに親しみのあるキャラクターと、昔ながらの「ビー玉遊び」を現代版に融合させた玩具です。

また、全国の約120箇所の店頭には、現在人気のボーイズホビー玩具「ベイブレード」の専用無料大型筐体「ベイ太2号」のポイントを貯めるICカード「ベイポイントカード」が共通して使用することができる、ビーダマン専用無料大型筐体『ガンガンシューティング **ビー太1号**』(以下 **ビー太1号**)を設置し、「ビーダマンコミュニティ」の育成や店頭活性化を目指します。『ビー太1号』は、玩具の本体やパーツに付いているカラービットコード²を、カメラで読み取ることで、玩具と同じカスタマイズが施されたビーダマンを筐体の画面上に登場させることが可能です。玩具と筐体のビーダマンは連動していて、玩具に強いパーツを装飾すると、筐体のゲーム内でも能力がアップします。戦績はICカード『ビーポイントカード』にポイントとして貯めることができ、特定のイベントや店頭でポイントを限定品と交換できます。

『ビーダマン』は、「得点を多く獲得する(競技)」「パーツを組み合わせ自分好みのビーダマンを創る(組み替え・改造)」「パーツを集める(コレクション)」といった男の子が興味を抱く要素に加え、想像力や創意工夫する力を活かし、自分でコースや遊び方を考えることで、遊びを広げる伝承玩具ならではの要素があります。『ビーダマン』は、成功したときの嬉しさ・失敗したときの悔しさに伴う創意工夫の意欲や、子ども同士のコミュニケーションを育み、また、ビー玉遊びという日本の伝統的な遊びの伝承を通じて、世代間のコミュニケーションも活性化いたします。

1 公式競技が遊べるセット『BM-10 オフィシャルフィールドセット』(2,625円・税込)も2010年8月28日に同時発売いたします。

2 カラービットコードはビーコア株式会社の登録商標です。

商品概要

商品名 : クロスファイトビーダマン BM-04 勇者ペンビーブルーDX セット
クロスファイトビーダマン BM-05 サターンペンビーブラック DX セット

価格 : 各 1,890 円 (税抜価格 1,800 円 税 5%)

発売日 : 2010 年 8 月 28 日

セット内容 : 本体 (ペンビー) × 1、
 鎧パーツ (頭部 × 1、肩 × 2、腕 × 2、腹部 × 2、足 × 2) 武器パーツ
 ビーポイントカード × 1 枚

商品サイズ : 勇者ペンビー本体 (W) 100 × (H) 75 × (D) 80mm
 サターンペンビー本体 (W) 80 × (H) 75 × (D) 85mm

重量 : 勇者ペンビー本体 約 54g (鎧パーツ装着時)
 サターンペンビー本体 約 48g (鎧パーツ装着時)

バッテリー : 電池不要

著作権表記 : (C) TOMY (C) 永井ゆうじ / 小学館・ShoPro・TV TOKYO

取扱い場所 : 全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場 他



『クロスファイトビーダマン』遊び方イメージ:

ビーダマン種類(左:勇者ペンビーブルー、右:サターンペンビーブラック)

BM-01 スターター ペンビーブルー
BM-02 スターター ペンビーレッド
BM-03 スターター ペンビーグリーン

ペンビー本体のみでの発売もいたします。
 各682円(税込) 2010年8月28日発売



BM-06 カスタムメイルブースターVol.1〜廻り勇者のヨロイ〜
 全5種の当てもの式のブースターパックレアはシルバー塗装!
 各525円(税込) 2010年8月28日発売



BM-10 オフィシャルフィールドセット



2,625円(税込) 2010年8月28日発売

<内容物>
 競技フィールド
 ターゲット
 ビーダマ

『クロスファイトビーダマン』シリーズ初年度目標出荷数: 200万個

『クロスファイトビーダマン』ホームページ: <http://www.takaratomy.co.jp/products/b-daman/>

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031 <http://www.takaratomy.co.jp>

参 考 資 料

【今までのビーダマンについて】

1993年12月に、株式会社タカラトミー（当時株式会社タカラ）が発売した「ビーダマン」は、約14年間にわたりボーイズホビー玩具の代表商品の一つとして遊ばれたロングセラー玩具で、その人気ぶりは国境を越え、世界約30の国と地域で販売し、世界累計販売数は8000万個以上を記録しました。初代は、大人気キャラクター『ポンパーマン』をモチーフにしたフィギュア型ビーダマンとして登場し、その後、様々なキャラクターをビーダマン化しました。1995年には、小学館コロコロコミックにて漫画『爆球連発！！スーパービーダマン』（作者：今賀俊）の連載がスタートし、漫画をモチーフにしたオリジナルデザインの新シリーズ『OS ビーダマン』を発売し、全国規模の競技大会も開催しました。その後、『PI ビーダマン』、『EX ビーダマン』、『スーパービーダマン』と様々な新シリーズを展開し1997年には玩具のアイテム数が100を越え、1998年にはビーダマン初のアニメ『B ビーダマン爆外伝』がスタートしました。玩具・漫画・アニメ・イベントを駆使したメディアミックスプロモーションを展開し、この手法は後に誕生する『ベイブレード』にも継承されました。2002年には、従来の対物による競技ではなく、「対人」による直接のバトル遊びをテーマにした『バトルビーダマン』を発売し大ヒット。そして、2005年には相手のタワーを崩すバトルを主とし、それまでのフィギュア型ビーダマンではなく、武器型ビーダマン『クラッシュビーダマン』を発売しました。日本の伝承玩具をテーマにした「ビーダマン」は、長い歴史の中で、アジア・米国・カナダ・欧州など、約30の国と地域で発売され、玩具の領域を飛び出し、国境も、言葉の壁も越え、年齢、性別に関わらず世界中の子どものコミュニケーションを活性化し、世界中の子どもの夢を与えました。



(C) HUDSON SOFT (C) 今賀俊 / 小学館・TOMY・ShoPro・テレビ東京

【『ペンギンの問題』について】

『ペンギンの問題』（作者名：永井ゆうじ）は、2006年8月より小学館の『コロコロコミック』にて連載をしているドタバタ＆ナンセンスギャグ漫画です。きりかぶ小学校に通う、世界初のペンギン小学生『木下ベッカム』（主人公）とその仲間たちが超不条理に暴れ回り巻き起こすスクールでシュールなギャグや、ベッカムのいろいろなものへの「変身」が、小学生男子を中心に人気となり、2008年に入ってから、コロコロコミックの人気ランキングで毎号連続1位を獲得し、現在『コロコロコミック』の看板キャラクターになっています。単行本も8巻までが好評発売中で、平成21年度の「第55回 小学館漫画賞」児童向け部門を受賞しました。テレビでは、テレビ東京系「おはコロ」（毎週土曜朝8:30～）の枠内でアニメが放送中です。タカラトミーでは、2008年7月より、同コンテンツのコレクションホビー「面白大図鑑プレート」を発売し、1240万個の出荷数（2010年5月末現在）を記録する大ヒット商品となっております。



木下ベッカム



スーパー勇者ベッカム



サタンベッカム

『ペンギンの問題』ホームページ：<http://www.shopro.co.jp/tv/penguin/>

(C) 永井ゆうじ / 小学館・ShoPro / TV TOKYO

【ビーダマン専用大型筐体『ガンガンシューティング B-太1号』】

カラーピットコードをスキャンして、自分のビーダマンが画面に登場！



バトルの戦績をポイントで貯められる「ビーポイントカード」

ビーダマン専用大型筐体『ガンガンシューティング B-太1号』

(W)700 x (H)1300 x (D)700mm

